



PRESS RELEASE

令和 8 年 1 月 19 日
取手市 まちづくり振興部 産業振興課

シン・いばらきメシ総選挙 2026

～取手市代表グルメの募集について～

令和 8 年 10 月に水戸で開催予定のシン・いばらきメシ総選挙 2026 に、取手市から参加する代表グルメを決定します。募集を行うのは「一般料理部門」および「スイーツ部門」の計 2 部門です（1 部門のみのエントリーも可）。

- 募集期間 : 令和 8 年 2 月 2 日（月）～令和 8 年 2 月 20 日（金）※締切日必着
- 応募資格 : 取手市内で飲食業を営む事業者
- エントリー条件 : 詳細については取手市ホームページ等に掲載予定の募集要項を参照。
- 申込方法 : エントリーシート等を窓口持参又は郵送にて提出
- 審査方法 : 代表グルメは二段階審査（一次審査は 2 月下旬に書類審査、二次審査は 3 月下旬に実食審査）を実施し決定します。
- 審査結果 : 各審査被選考者に対して一次審査は 3 月上旬、二次審査は 4 月上旬に審査結果を通知します。



問い合わせ先	取手市 まちづくり振興部 産業振興課 商工観光係 担当者：大崎、井上 電話：0297-74-2141（内線 1441） E-mail：sansin@city.toride.ibaraki.jp
--------	---



PRESS RELEASE

令和8年1月19日
取手市教育委員会子ども青少年課

令和7年度取手市少年の主張大会

令和8年2月14日（土）午後1時30分から午後3時30分まで、取手市立市民会館にて青少年育成取手市民会議、取手市教育委員会主催による「令和7年度取手市少年の主張大会」を開催します。主張発表は、市内市立中学校に在籍する6名の生徒が行います。

【令和7年度少年の主張大会】

- (1) 日時 令和8年2月14日（土）13：30～15：30
(2) 場所 取手市立市民会館 大ホール
(3) 主催 青少年育成取手市民会議 取手市教育委員会
(4) プログラム
13：30～ 開会
13：45～ 少年の主張発表
14：30～ 善行青少年の表彰
14：45～ 講評・記念品贈呈
15：00～ 閉会・記念撮影

○少年の主張

市内の中学生が日ごろ抱えている思いや、多くの人に聞いてもらいたいこと、社会に対しての意見などを自分の言葉で主張します。

○善行青少年の表彰

人助けや社会福祉等、善行を行った青少年について、特に顕著な成果をあげた青少年の表彰を行います。

問い合わせ先	取手市 教育委員会 子ども青少年課 青少年係 担当者：飯泉・染谷・野口 電話：0297-74-2141 （内線2056） E-mail：kodomo@city.toride.ibaraki.jp
--------	--

令和7年度取手市少年の主張大会開催要項

1 趣 旨

人格を形成するうえで重要な時期にあり、かつ多感な中学生による少年の主張大会を開催し、中学生が日常生活の中において感じ考えていることを主張というかたちで広く社会に訴えることにより、同世代の少年が社会の一員としての自覚を高めることを期待するとともに、少年の健全育成に対する大人の理解と関心を高めようとするものです。

2 主 催 青少年育成取手市民会議 取手市教育委員会

3 共 催 取手市 取手市青少年問題協議会

4 協 力 取手市内各小中高等学校 取手市小中学校 P T A 連絡協議会 取手市青少年相談員連絡協議会 取手地区保護司会取手支部 取手市民生委員児童委員連絡協議会 取手市地域女性団体連絡会 取手地区更生保護女性会取手支部 取手地区少年警察ボランティア取手東支部・西支部・藤代支部 取手市子ども会育成連合会 セーフティーマイタウンチーム 取手市内各公民館女性学級 取手ライオンズクラブ 取手中央ライオンズクラブ

5 日 時 令和8年2月14日（土） 開場 13時00分 開会 13時30分 閉会 15時30分

6 会 場 取手市立市民会館 大ホール

7 内 容 (1) 開会

(2) 少年の主張発表

取手市立中学校 各中学校 1名

取手市内私立中学校 各中学校 1名 (自由参加)

(3) 善行青少年の表彰

(4) 取手市表彰条例に基づく表彰 (該当者がいる場合)

(5) 講評及び記念品贈呈

(6) 閉会

8 問合せ先

【青少年育成取手市民會議事務局】

取手市教育委員会 子ども青少年課 青少年係

〒300-1592 茨城県取手市藤代 700 番地

Tel 0297-74-2141 (内線 2056) Fax 0297-83-6610

令和7年度 善行青少年表彰実施要項

1 趣旨

今日、人間関係が希薄化する中で、私たちは感動したり、喜んだり、悲しんだりする心とともに、他人を思いやる心も失いつつあるように思います。

しかし、他人を思いやる心や地域社会を大事にする心は、社会生活を営む上で最も大事にしなければならない心であり、これからの中を担う青少年には是非育ってほしい心であります。

善行青少年表彰は、そのような心を持ち善行を行った青少年に対して、その善行を称えるとともに、多くの市民を前に表彰することにより、青少年の健全育成に対する理解と関心を高めようとするものです。

2 主唱

取手市 取手市青少年問題協議会

3 表彰対象となる善行青少年の基準

(1) 青少年の定義

この要項に定める青少年とは、小学校就学の始期から18歳までの者をいう。

(2) 善行表彰の基準

大人の指導者や育成者の指示に従って行った行為ではなく、次に掲げる、自発的に行った行為を対象とする。

ア 人助け

大変困っている人を助けたり、人の生命や財産をその危険から守ったりした者

イ 社会福祉

奉仕活動を公共施設などにおいて積極的、かつ継続的に行っており、他の青少年の模範となる者

ウ 社会貢献

小さな善行でも絶えず繰り返し行い、他の青少年の模範となる者

エ 動物愛護（植物愛護）

動植物を常に愛し、他の青少年の模範となる者

オ その他

その他、上記に準ずるもので、善行青少年として称えることが適当と認められる者

(3) 善行表彰推薦の制限

同一の者（団体等を含む）が同一内容で表彰を受けている場合は推薦を不可とする。

(4) 注意

青少年の自発的な行為、活動を表彰対象とする。

学校の部活動や委員会活動、子ども会活動、ボランティア活動等においても、青少年が自発的に行った行為ではなく、指導者や育成者の指示によって行われた行為は対象外とする。

4 表彰該当行為の時期

おおむね令和6年10月から令和7年9月まで

5 実施の方法

別添様式により、下記（1）の推薦者から取手市青少年問題協議会会長（取手市長）あてに推薦する。

(1) 推薦者

- ア 青少年教育機関の長
取手市内小学校、中学校及び高等学校の校長
- イ 青少年健全育成団体等の長
取手市内の民生委員児童委員、青少年相談員など

(2) 審査

取手市教育委員会（以下「教育委員会」という。）は、被表彰者を決定するに当たり、その公正を図るための審査を行う。

審査は、事務局である子ども青少年課において、善行青少年表彰の基準に該当するかを確認して、当該表彰推薦の受理又は不受理を決定する。

(3) 被表彰者の決定

教育委員会は、受理に係る表彰推薦を教育長の決裁を経て被表彰者の決定を行う。

(4) 被表彰者の通知

教育委員会は、前記の決裁を経て被表彰者を決定したときは、推薦者に通知する。

善行青少年表彰の基準に該当するかを確認して、当該表彰推薦の不受理を決定した場合も推薦者に通知する。

6 善行表彰推薦提出先・提出期限

教育委員会子ども青少年課青少年係

提出期限 令和7年11月21日（金）

7 善行表彰の時期と会場

12月以降、受賞者の方へ表彰式（少年の主張大会）のご案内を通知させていただきますので、その案内通知にて日程、会場をご確認ください。



PRESS RELEASE

令和 8 年 1 月 19 日
取手市教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター

埋蔵文化財センター第 56 回企画展

地域の遺跡シリーズ 1 「小文間地区の遺跡」を開催します

埋蔵文化財センターでは、第 56 回企画展 地域の遺跡シリーズ 1 「小文間地区の遺跡」を、2 月 17 日（火）から 4 月 26 日（日）の会期で開催します。

埋蔵文化財センターでは、今まで考古資料については、時代や出土品の種類など様々なテーマで先史時代の取手を紹介してきましたが、地区別に遺跡を紹介することはありませんでした。今回は地区別の遺跡紹介のシリーズ第 1 弾として、小文間地区の遺跡について紹介します。また会期中、考古学講座や小文間地区遺跡ツアーなどを開催します。

【第 56 回企画展】

会 場：埋蔵文化財センター展示室（吉田 383）

会 期：令和 8 年 2 月 17 日（火）から 4 月 26 日（日）まで

休館日：月曜日（ただし、2 月 23 日（月・祝）は開館し、翌 24 日（火）休館）

時 間：午前 9 時から午後 5 時まで、入館は 4 時 30 分まで

【考古学講座】

埋文センター職員による考古学講座を 2 回実施します。

定員は、事前申込制により、各 40 名

（詳細は次ページを参照ください）

【小文間地区遺跡ツアー】

今回取り上げる中で見どころの遺跡をまわ

り、現地で遺跡の紹介します。

事前申込制で、4 回実施します。

（詳細は次ページを参照ください）

【展示解説】

展示会場で、担当職員が展示の見どころを紹介します。

申し込み不要で、9 回実施します。

（詳細は次ページを参照ください）

企画展やその他企画展に関する行事は全て無料です。



埋葬された縄文犬（西方貝塚出土）

問い合わせ先	取手市 教育委員会 生涯学習課 埋蔵文化財センター 担当者：本橋 弘美 電話：0297-73-2010（直通）、（市役所内線 3131） E-mail：maibun@city.toride.ibaraki.jp
--------	--



取手市指定史跡「中妻貝塚」(H 地点)



中妻貝塚 G 地点 多数合葬墓出土状況（取手市教育委員会所蔵）

縄文時代後期の縄文人が約 100 体も 1 つの墓壙に埋葬された全国でも珍しい埋葬例。謎の多い縄文人や日本人のルーツを解明するための資料として研究者から注目されている考古資料です。



【考古学講座】

演題「小文間地区の遺跡」

会 場：埋蔵文化財センター講座室（吉田 383）

講 師：埋蔵文化財センター担当職員

日 時：①3月 8日（日）、午後 1時 30分から 3時

②4月 11日（土）、午後 1時 30分から 3時

定 員：2日とも同内容で、各回とも 40名（事前申込：詳細は HP 等でお知らせします）

【小文間地区遺跡ツアー】

今回紹介する小文間の遺跡の中で、取手市指定史跡「中妻貝塚」など、見どころの遺跡をまわり、現地で遺跡を紹介します。

日 時：3月 7日（土）・15日（日）、4月 12日（日）・25日（土）

各回とも午後 1時 30分集合・約 2時間

集合場所：大利根交通バス「中妻」バス停前

定 員：各回 15名（事前申込：詳細は HP 等でお知らせします）

【企画展展示解説】

企画展の見どころを埋文センター職員が解説しながら、企画展を見学してもらいます。

日 時：2月 28日（土）、3月 7日（土）・8日（日）・15日（日）・20日（金・祝）・29日（日）、4月 11日（土）・12日（日）・25日（土）

各回とも午前 11時から

会 場：埋蔵文化財センター展示室（取手市吉田 383）

申込み：事前申込不要・当日自由参加



PRESS RELEASE

令和8年1月19日

取手市教育委員会 埋蔵文化財センター（生涯学習課）

日本のチューダー様式住宅の傑作

国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」（取手市寺田）

12回目の一般公開が実施されます

2月26日（木）から2月28日（土）まで国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋」の
12回目の一般公開が実施されます。一般公開は不定期の開催で、次回は令和8年6月に
開催予定です。



「旧渡辺甚吉邸主屋」外観



意匠が見事な食堂の天井

【甚吉邸公開概要】

- 主 催：前田建設工業株式会社 甚吉邸運営局
- 所在地：取手市寺田 5270-8 他
(前田建設工業株式会社 ICI 総合センター(取手市寺田 5270) の敷地内)
- 日 時：令和8年2月26日（木）・27日（金）・28日（土）
いずれの日も、午前10時・午後1時・午後3時30分の3回
- 見学時間：各回1時間30分（退出自由）
- 定 員：いずれの回も20名（事前予約制）
- 対 象：小学生以上
- 申込方法：甚吉邸運営局 専用申込サイトから
国登録有形文化財 甚吉邸 HP URL <https://jinkichitei.com>
(前田建設 建築設計部門 HP 内)
- 申込期間：令和8年2月4日（水）正午～2月14日（土）正午
(定員になり次第締め切り)



【国登録文化財「旧渡辺甚吉邸主屋】

- ・日本のチューダー様式住宅の傑作と評価されている貴重な建造物で、令和5年2月27日に取手市内で初めて国の登録有形文化財に登録されました。
- ・昭和9年（1934）に、東京の白金台に建築され、令和4年（2022）、市内寺田の前田建設工業株式会社 ICI 総合センターの敷地内に、ガレージ・門塀と共に移築・復原されました。

問い合わせ先	取手市教育委員会 埋蔵文化財センター（生涯学習課）担当者：本橋・水越 電話：直通 0297-73-2010 市役所代表 0297-74-2141（内線 3131） E-mail : maibun@city.toride.ibaraki.jp 前田建設工業株式会社 甚吉邸運営局 担当者：ICI 総合センター ICI 未来共創センター長 笹倉 電話：0297-85-6171（代表）※一般の方の問合せ受付はEメールのみ E-mail : ici@jcity.maeda.co.jp
--------	---

甚吉邸



第十二回一般公開のご案内



日時

令和8年2月26日(木)27日(金)28日(土)
駅集合時間
第1回10:00 第2回13:00 第3回15:30

各日程3回ずつ開催いたします。
各回1時間半程度の見学時間(自由見学)を予定しております。
自由なお時間にお帰りいただけます。

定員 20名/回

申込期間: 2月4日(水)12:00開始~2月14日(土)12:00〆切
(満員になり次第締め切ります。)
※次回は2026年6月の開催を予定しております。

参加費 無料

※文化財保護の観点から未就学児の方はご遠慮ください。

※音声案内がございますので、二次元コードがよめる端末とイヤホンをご持参ください。

集合場所



(弊社敷地内には駐車場、駐輪場はございません。来場の際は、公共交通機関をご利用ください。)

申込

URLまたは右のコードからお申込みください。

URL:

<https://jinkichi-20260226-0227-0228.peatix.com>



二次元コード

問い合わせ 甚吉邸運営局(前田建設工業内)
〒302-0021 茨城県取手市寺田5270
E-Mail: ici@jcity.maeda.co.jp

甚吉邸:旧渡辺甚吉邸とは?

甚吉邸は1934年、港区白金台に岐阜の名家・渡辺家の14代当主、甚吉の私邸として建てられた洋館です。日本の住宅の発展に大きく寄与した住宅専門会社の技師として活躍した、遠藤健三と山本拙郎、そして二人の恩師である今和次郎の3人の共作によって、建築当時の日本における住宅建築の最高水準の経験・知見が凝縮された歴史的建造物です。国内では数少ない本格的チューダー様式であり、一時期GHQに接収されたり、外国の大天使公邸、結婚式場として利用されました。大規模な改修はされず、それらの特徴ある装飾を含め当初からの姿がほぼ完全に保たれていたことが特徴です。近年になり一旦は甚吉邸も解体の危機を迎ましたが、建築史関係者らの保存運動や働きかけにより、2022年3月に前田建設工業ICI総合センター内に移築、復原されました。そして2023年2月27日、取手市初の国登録有形文化財に登録されました。

ご来場にあたって • 1934年竣工当時の姿を忠実に再現している為、スロープ、昇降機等は設置しておりません。



PRESS RELEASE

令和8年1月19日

取手市 教育委員会 図書館

元TBSアナウンサー斎藤哲也の「じもと朗読会」

斎藤哲也さんによる朗読会を開催します

取手図書館では、令和8年3月21日（土）に、元アナウンサー・斎藤哲也さんによる中高生向けの朗読会を開催します。

本イベントは、取手市子ども読書活動推進計画に基づく中高生の読書推進、地元出身の著名人と市民の交流を目的としたイベントです。

■元TBSアナウンサー斎藤哲也の「じもと朗読会」

（1）日時 令和8年3月21日（土）

14時～16時（開場13時30分）

（2）会場 取手福祉会館（取手市東1-1-5）

（3）内容 元TBSアナウンサー斎藤哲也さんによる朗読会です。



斎藤さんによる朗読を楽しみつつ、声を出して読むときのポイントなどを伺います。アナウンサーのお仕事や裏話などもお話しいただきます。

（4）対象 市内在住・在学の中高生、一般

（5）申込・定員 申込専用フォームから（詳細は図書館ホームページに掲載）

・市内在住学中高生 3月1日（日）午前9時30分～3月7日（土）午後5時
→先着70名

・どなたでも 3月8日（日）正午～3月19日（木）午後5時
→先着20名

<斎藤哲也さんプロフィール>

取手市出身。30年以上にわたり、アナウンサーとしてテレビ、ラジオ番組に出演。番組関連のイベント司会・ナレーションなどを担当。また、TBSVoice（アナウンススクール）の講師を12年、用語委員を15年以上務め、後輩の指導も行う。言葉に関する知識を活かし、現在は番組考査部で放送前のVTRのチェックや新入社員に対する用語の講義などにも携わる。

講演会の詳細・申込みはこちら <https://www.toride-toshokan.jp>

問い合わせ先

取手市教育委員会 図書館 奉仕係

担当者：近藤・森・赤根

電話：0297-74-8361／0297-74-2141（内線3141）

E-mail：weblib@toride-toshokan.jp